

株主、投資家のみなさまへ

第14期

中間事業報告書

平成14年4月1日から平成14年9月30日まで



東京オフィスのスタッフ



株式会社 エスケイジャパン

(証券コード：7608)

Financial Highlights 財務ハイライト

売上高

(単位: 百万円)



経常利益

(単位: 百万円)



中間(当期)純利益

(単位: 百万円)



株主資本比率

(単位: %)



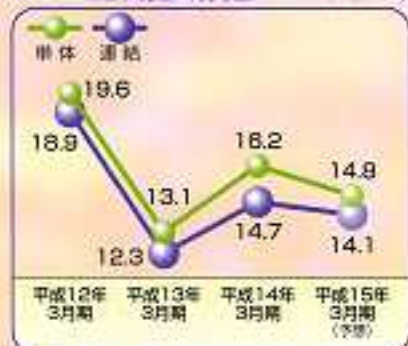
ROE (当期(純)利益/株主資本)

(単位: %)



ROA (経常利益/総資産)

(単位: %)



1株当たり中間(当期)純利益

(単位: 円)



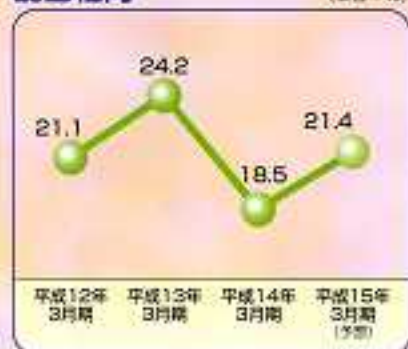
1株当たり株主資本

(単位: 円)



配当性向

(単位: %)



(注) 1. 発行済株式総数は、中間期は前年から中間期末までの6ヶ月間の期中平均で、通称は前年から期末までの12ヶ月間の期中平均で算出しております。
2. 当社は、平成14年5月20日付で株式1株につき1.3株の分割を行っており、「1株当たり」の指標は当該株式分割に伴う影響を加味し、適正修正を行った場合の1株当たり指標の推移を記載しております。





1 Financial Highlights (財務ハイライト)



2 ごあいさつ



3 Topics



4 Character Lineup



5 6 営業の概況



7 Consolidated Financial Statements (連結財務諸表)



8 Non-Consolidated Financial Statements (単体財務諸表)



9 Corporate Profile (会社の概要)



10 Stock Information (株式情報)



11 株主メモ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、ひとかたならぬご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに第14期中間期（平成14年4月1日から平成14年9月30日まで）の事業報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

エスケイジャパングループは「子供から大人まで幅広い層に夢を与えるキャラクター商品を人々の生活の中に提供する」をモットーに掲げ、癒し・安らぎ・潤いのある商品の企画開発・販売にグループをあげて取り組み、創業以来12期連続で増収を続けております。

現在の経済情勢につきましては、依然として深刻なデフレ圧力が続しており、企業収益への影響、雇用情勢の悪化、個人消費の低迷など、未だ景気回復に向けた好材料が乏しい状況にあります。また、当社の置かれているキャラクター業界においても、ビッグキャラクターの不在の時代にあって、見通しが不透明な状況におかれています。このような厳しい経営環境に対してエスケイジャパングループは、積極的な人材の採用や配置を行ってグループ拡大化に努めてまいりました。おかげさまで当社は大阪証券取引所新市場部に第1号で上場し、平成13年9月には同市場第2部銘柄に指定されましたが、それを通過点と考え、顧客・株主・社員・社会全般すべてのステークホルダーから積極的に指示される企業集団になるべく日々努力してまいります。

今後とも変わらぬご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年12月



代表取締役社長

久保敏志



当社ニューアイテムをアピール！（各種ショーに出展）

9月4日から6日まで物販業界向けの「ギフトショー」、そして9月19日から21日までアミューズメント業界向けの「アミューズメントマシンショー」が共に東京ビッグサイトで、そしてSP（セールスプロモーション）業界向けの「プレミアム・インセンティブショー」が10月9日から11日までサンシャインシティコンベンションセンターで開催されました。当社もブースを構え、数々の人気キャラクターアイテム、またこれから期待のニューアイテムを展示し、多くの来場者・業界関係者から高い評価をいただきました。



PEANUTS © United Feature Syndicate, Inc.

当社は各種ショーに積極的に出展を行っております。特に新商品のアピールには絶好の場と考えており、そこでの反響等も営業の参考となっております。また、来場者の方からの意見や質問などの生の声が聞けるこういった機会を大切にして、常に消費者やゲームプレイヤーの声を商品に反映できるように努力したいと思っております。

各メディアからも注目の的に！

本年度に入り様々なメディアからの出演依頼が殺到しており、3月にはテレビ東京系列の「IRリポート」で約15分ほど当社が特集されたのに続いて、9月1日にはテレビ大阪の「経済コロンブス」で40分あまりにもわたり当社のこれまでの軌跡や業界の現状、また強みである若さや爆発的な成長力を十分にアピールしました。そして10月23日には毎日放送の「おはよう！グッディ！」の中で、関西地区放送の「あさちゃん！」の生放送が30分程度行われました。早朝にも関わらず本社から社員の元気いっぱいの姿が放送され、大反響となりました。

なお、番組をご覧になりたい方は当社経営企画室までお問い合わせください。

Character Lineup



モアイヌ
© 2001 WAYA CO., Licensed by Cosmo Merchandising



はじめの一歩
© 森川ジョージ/講談社・パップ・NTV



頭文字 (イニシャル) D
© しげの秀一/講談社・トクマックス・オービー企画



ハッチボッチステーション
© NHKED+NHKSW+FUJIEDA



サンリオ
© 1976, 1996, 1998, 1999, 2002 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. S3102907



最終兵器彼女
© 電撃しん/小学館・東映ビデオ・東北新社・中部日本放送



サンリオ北国キティ
© 1976, 2002 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. S3102907



マクドナルド
© 2002 McDonald's Corporation



魁川クロマティ高校
© 野中英次/講談社

営業の概況

【当中間期の状況】

当中間期における日本の経済状況は、デフレからの脱出口を見出せないまま低迷を続けました。政府による「景気底入れ宣言」があったものの、株価は低調のまま推移し、個人の消費意欲も反転することなく冷え込んでおります。しかしながらキャラクター・アミューズメント業界におきましては、平成14年4月から公立学校が週休二日制を導入したり、社会では低価格の商品・サービスが増えた分、人々が比較的身近なレジャーなどにお金を使う機会が増してきたことなどを追い風として、当社の業績も好調に推移してまいりました。

第14期中間期の連結売上高は3,532百万円（前年同期比128.2%）と増収となりました。部門別に売上を見ていきましたが、アミューズメント業界向け販売事業2,908百万円（前年同期比126.5%）、SP事業62百万円（前年同期比183.5%）、物販業界向け販売事業561百万円（前年同期比132.6%）と、3事業とも増収となっています。

【部門別の状況】

★アミューズメント業界向け販売事業（株式会社エスケイジャパン）

アミューズメント業界向け販売事業は今期は大型連休や3連休、また上述のとおり週休二日制の導入により、施設への来場が多かったこともあり前年同期よりも増収となりました。そして今期の9月からはアミューズメント業界初の「モーニング娘。」の商品を発売し、発売と同時に大好評となっております。モーニング娘。商品は今後も展開を続ける予定です。このように次々と新しいキャラクターの発掘にも努め、また既存のキャラクターにも付加価値をつけ、オリジナルのキャラクターとして発売しています。

また当事業は4営業所で男性31名、女性17名の計48名で営業を展開しており、今後も人員の増強をはかり、全国各地をサポートできる体制を整えていきます。

業態別売上高



★SP事業（株式会社エスケイジャパン）

SP事業は立ち上げから3年目を迎え、今期は東京・大阪の2拠点で9名が営業を行っております。SPとはSALES PROMOTION（=販売促進）という意味で、各企業のPRや商品の購買意欲を高めるための附属品、いわゆるオマケ等を企業に向け販売しています。各企業のオリジナルキャラクターを使ったヌイグルミやキーホルダーや、企業の名前を入れたグッズ等を販売しております。



抱きつきシリーズ（当社オリジナル）



さんしん あいうくんファミリーめいぐるみ
（三島信用金庫オリジナルキャラクター）

今後はこの部門を当社の第3の柱として成長するべく、営業力・企画力を共に強化していきます。

【今後の戦略】

★物販業界向け販売事業（株式会社サンエス）

物販業界向け販売事業では主に一般小売店を中心に販売をしていますが、100円均一ショップや土産物店などにも販路を拡大しております。

そのように新しい販路を求めていくと同時に、新しいキャラクターの版權獲得にも努めており、ユニバーサルスタジオジャパン効果で人気沸騰のスヌーピーや、TVゲームから出た人気キャラクターの「どこでもいっしょ」の版權を獲得し、現在までオリジナルアイテムとして10アイテムを発売してきました。

エスケイジャパングループでは、連結売上高100億円以上を3年以内に達成することを目標としており、積極的な人材の採用と育成をすすめており、販売と商品開発に特化して人材を配置し、営業力と商品開発力の強化をはかっております。

アミューズメント・SP・物販の各事業を個々に成長させるとともに、またその間で相互作用を生み出すような3事業の共存もはかっていきたいと思っております。そしてこの3事業をエスケイジャパングループのコアビジネスとして確立し、さらなるキャラクタービジネスの拡大を追求していきたいと思っております。また、その為にシナジー効果を生み出す企業とのアライアンス・M&Aも実施し、キャラクタービジネスでのSPA（製造小売）という新しいビジネスモデルの構築を進めてまいります。

Group Network

エスケイジャパン本社

〒540-0005 大阪府中央区東船場1-3-10 エスケイビル
TEL 06 (6785) 1300 FAX 06 (6785) 1400
（株）サンエス（住所別上）
TEL 06 (6785) 4411 FAX 06 (6785) 3366



（1号館）



（2号館）



エスケイジャパン東京営業所

〒111-0051 東京都台東区東上野4-33-7 エスケイビル
TEL 03 (3862) 6444 FAX 03 (3862) 6445
（株）サンエス（住所別上）
TEL 03 (3862) 7776 FAX 03 (3862) 6881



エスケイジャパン福岡営業所

〒812-0041 福岡市東区多志津9-16-11 エスケイビル
TEL 092 (611) 7789 FAX 092 (611) 7720
（株）サンエス（住所別上）
TEL 092 (611) 7730 FAX 092 (611) 7720



エスケイジャパン名古屋営業所

〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-26 本町ビル2F.6階
TEL 052 (243) 1311 FAX 052 (243) 1322

Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	期別	前中間期 (平成13年09月30日現在)	当中間期 (平成14年09月30日現在)	前期 (平成14年3月31日現在)
(資産の部)				
流動資産		1,989	1,867	2,084
現金及び預金		807	630	831
受取手形及び売掛金		870	898	1,091
有価証券		50	-	-
棚卸資産		221	245	119
繰延税金資産		16	31	27
その他の資産		32	69	30
貸倒引当金		△ 8	△ 8	△ 14
① 固定資産		883	1,090	1,083
有形固定資産		710	807	799
建物		279	324	284
土地		416	469	469
その他の		14	14	44
無形固定資産		5	26	29
投資その他の資産		167	255	254
投資有価証券		10	80	82
破産債権・更生債権等		10	15	19
保険積立金		116	127	122
その他の		43	54	56
貸倒引当金		△ 10	△ 22	△ 26
資産合計		2,873	2,957	3,168
(負債の部)				
流動負債		1,070	975	1,240
買掛金		665	549	595
短期借入金		190	208	278
その他の		214	217	366
固定負債		84	60	68
長期借入金		44	14	22
退職給付引当金		39	45	46
② 負債合計		1,154	1,036	1,309
(資本の部)				
資本金		336	-	341
資本準備金		367	-	373
連結剰余金		1,015	-	1,144
自己株式		△ 0	-	△ 0
資本合計		1,719	-	1,859
資本剰余金		-	342	-
資本剰余金		-	373	-
利益剰余金		-	1,206	-
自己株式		-	△ 2	-
資本合計		-	1,921	-
負債資本合計		2,873	2,957	3,168

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位: 百万円)

科目	期別	前中間期 (平成13年09月30日現在)	当中間期 (平成14年09月30日現在)	前期 (平成14年3月31日現在)
③ 売上高		2,756	3,532	6,393
売上原価		1,969	2,608	4,567
販売費及び一般管理費		630	745	1,374
営業利益		156	178	452
営業外収益		3	4	7
営業外費用		11	19	34
経常利益		147	163	425
特別利益		-	10	-
特別損失		0	0	0
税金等調整前中間(当期)純利益		147	172	424
法人税、住民税及び事業税		77	81	224
法人税等調整額		△ 9	△ 2	△ 28
中間(当期)純利益		80	93	229

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

①前中間期に比べて、投資有価証券が70百万円、土地が52百万円、建物が45百万円それぞれ増加しました。この結果、固定資産は前中間期に比べて206百万円増加しました。

②平成13年9月30日が休日であったこと等により、買掛金が前中間期に比べて116百万円減少しました。この結果、負債合計は前中間期に比べて117百万円減少しました。

③前中間期に比べて、アミューズメント業界向け販売事業は609百万円、SP事業は28百万円物販業界向け販売事業は138百万円それぞれ増加し、連結売上高は776百万円増加しました。

連結は当社と株式会社サンエスとの2社から構成されております。



Non-Consolidated Financial Statements 単体財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 (平成34年9月30日現在)	当中間期 (平成34年9月30日現在)	前期 (平成34年9月30日現在)
(資産の部)				
流動資産		1,841	1,728	1,852
現金及び預金		770	553	777
受取手形及び売掛金		736	760	900
有価証券		50	-	-
棚卸資産		172	185	78
その他の資産		114	236	103
貸倒引当金	△	4	7	8
固定資産		891	1,086	1,079
有形固定資産		710	806	799
建物		279	324	284
土地		416	469	469
その他の		14	12	44
無形固定資産		5	15	17
投資その他の資産		175	264	263
投資有価証券		7	80	82
破産債権・更生債権等		3	11	11
保険積立金		116	127	122
その他の		52	63	65
貸倒引当金	△	3	18	18
資産合計		2,732	2,815	2,931
(負債の部)				
流動負債		938	841	1,014
買掛金		556	436	448
短期借入金		131	178	176
その他の		250	226	389
固定負債		84	60	68
長期借入金		44	14	22
退職給付引当金		39	45	46
負債合計		1,022	902	1,083
(資本の部)				
資本金		336	-	341
資本準備金		367	-	373
利益準備金		12	-	12
その他の剰余金		994	-	1,121
自己株式		-	-	△ 0
資本合計		1,709	-	1,848
資本金		-	342	-
資本剰余金		-	373	-
利益剰余金		-	1,199	-
自己株式		-	△ 2	-
資本合計		-	1,913	-
負債資本合計		2,732	2,815	2,931

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 (平成34年9月30日現在)	当中間期 (平成34年9月30日現在)	前期 (平成34年9月30日現在)
① 売上高		2,390	3,015	5,523
売上原価		1,710	2,228	3,944
販売費及び一般管理費		516	605	1,128
② 営業利益		163	181	450
営業外収益		10	12	22
営業外費用		11	19	34
③ 経常利益		162	174	438
特別利益		-	1	-
特別損失		0	0	0
税引前中間(当期)利益		162	175	438
法人税、住民税及び事業税		77	81	224
法人税等調整額	△	6	△ 3	△ 24
中間(当期)利益		91	97	238

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

①前中間期に比べて路面店への売上高が38.3%、量販店系オペレーターへの売上高が37.8%それぞれ増加し、売上高は26.1%の増加となりました。

②前中間期に比べて売上総利益率は2.3ポイント低下しましたが、販売費及び一般管理費の伸びを抑えたため、営業利益は17百万円増加しました。

③営業外損益は7百万円のマイナスとなりましたが、営業利益が増益であったため、経常利益は前中間期に比べて11百万円増加しました。





Corporate Profile

会社の概要 (平成14年9月30日現在)

○会社概要

商号 株式会社エスケイジャパン
 英文社名 SK JAPAN CO.,LTD.
 設立 平成元年12月14日
 本社所在地 〒540-0005
 大阪市中央区上町一丁目3番10号
 資本金 342,603,219円
 従業員数 87名
 (グループ合計124名 平均年齢28.3才)
 事業内容 キャラクターのぬいぐるみ、キーホルダー、
 家庭雑貨、携帯電話向けアクセサリグッズ等の企画・製造・販売
 主要取引先 株式会社シチエ、株式会社アスモ、株式会
 社ナムコ、株式会社ラウンドワン、株式会
 社スガイ・エンタテインメント、株式会社マ
 タハリ、株式会社ファンフィールド、アド
 アーズ株式会社、株式会社ワイドレジャ
 ー、株式会社タイトー、株式会社イオンフ
 ァンタジー、プレビ株式会社、株式会社ソ
 ユー、昭和開発株式会社、株式会社ハーマ
 ン、株式会社トムス・エンタテインメン
 ト、コナミ株式会社、株式会社カブコン、
 株式会社バンプレスト、株式会社アミバ
 ラ、株式会社アトラス、株式会社翔泳社、
 株式会社マーベラスエンターテイメント、
 株式会社アリサカ、株式会社アムリード、
 株式会社山崎屋、株式会社プロボックス
 主要取引銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社UFJ銀行
 株式会社三井住友銀行 株式会社東京三菱銀行
 UFJ信託銀行株式会社 住友信託銀行株式会社
 役員 代表取締役社長 久保 敏 志
 常務取締役(商品部長) 八 百 博 徳
 取締役(営業部長) 中 村 英 記
 取締役(関係会社担当) 久保山 浩 樹
 取締役(管理部長) 川 上 優 樹
 監査役 西 田 昌 弘
 監査役(非常勤) 菅 生 新

○子会社の概要

商号 株式会社サンエス
 英文社名 SAN-S CO.,LTD.
 設立 平成5年9月9日
 事業内容 キーホルダー、携帯電話関連グッズ等の
 キャラクターグッズの物販向け卸販売
 資本金 10,000,000円
 主要取引先 株式会社キ
 ディランド、日本トイザラス株式会社、株式
 会社ロフト、株式会社東急ハンズ、株式会
 社平和堂、株式会社博品館、株式会社新星堂、
 株式会社ソニーブラザ、株式会社丸井、株式
 会社オートボックスセブン、イオン株式会
 社、株式会社ららぽーと、東映株式会社、株
 式会社ドン・キホーテ、株式会社しまむら

○会計監査法人

中央青山監査法人
 (関与社員が執務する事務所)
 〒530-8248 大阪市北区中之島3-3-3
 中之島三井ビルディング15階
 TEL 06 (6479) 6011
 FAX 06 (6479) 6021

○事業所 (株式会社サンエスも同住所)

本 社 〒540-0005 大阪市中央区上町一丁目3番10号
 TEL06(6765)1300 エスケイビル
 FAX06(6765)1400
 東 京 〒111-0061 東京都台東区蔵前四丁目33番7号
 TEL03(3862)8444 エスケイビル
 FAX03(3862)8445
 名古屋 〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目1番26号
 TEL052(243)1311 本町牧野ビル8階
 FAX052(243)1322
 福 岡 〒812-0041 福岡市博多区吉塚二丁目16番11号
 TEL092(611)7799 エスケイビル
 FAX092(611)7720



Stock Information 株式情報 (平成14年9月30日現在)

○株式の状況

会社が発行する株式の総数	11,255,460株
発行済株式の総数	4,458,824株
株主数	639名
証券コード	7608

○大株主

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
久保敏志	2,256,191	50.60
ゴールドマンサックスインターナショナル	129,400	2.90
バンクオブニューヨークフォーゴールドマンサックス	128,000	2.87
田中美晴	113,000	2.53
株式会社みずほ銀行	58,500	1.31
エスケイジャパン従業員持株会	56,285	1.26
八百博徳	55,215	1.23
澤田禎夫	43,600	0.97
久保三則	39,000	0.87
モルガンスタンレーアンドカンパニー インターナショナルリミテッド	37,700	0.84
中村英記	33,100	0.74
和泉真人	31,200	0.69
株式会社UFJ銀行	29,250	0.65
筒井雅久	24,900	0.55
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	24,000	0.53

○株主分布状況

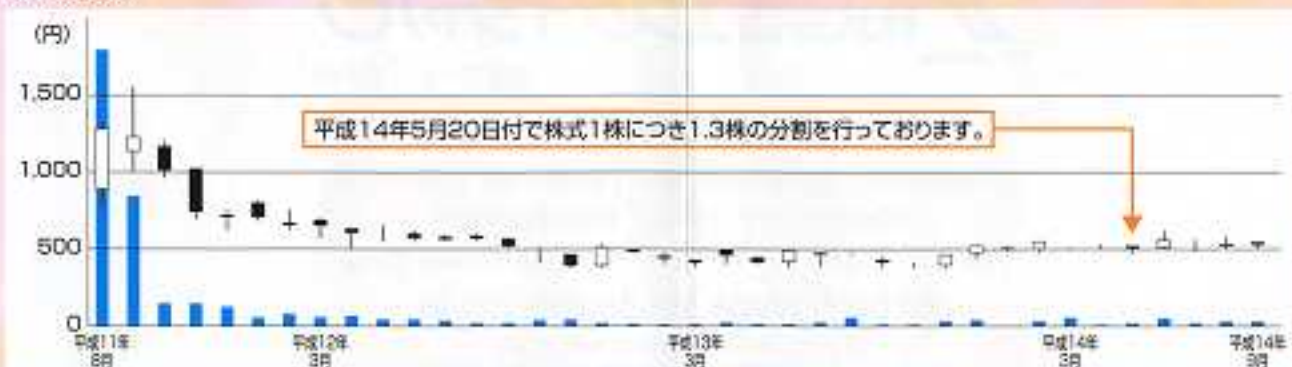
【所有者別株式分布状況】



【所有株式数別株式分布状況】



【株価の推移】



株主メモ

- 決算期 毎年 3月31日
- 定時株主総会 毎年 6月
- 基準日 毎年 3月31日
その他必要があるときは予め公告をして定めます。
- 配当金受領株主確定日
利益配当金 毎年 3月31日
中間配当金 毎年 9月30日
- 1単元の株式数 100株
- 名義書換代理人 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部
TEL 06(6229)3011(代表)
- 同 取 次 所 UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
- 上 場 証 券 取 引 所 株式会社大阪証券取引所市場第二部
- 公 告 掲 載 新 聞 日本経済新聞

配当金はお早めにお受け取りください。

今回お届けした郵便振替支払通知書による中間配当金のお受け取り期間は平成15年1月10日(金)までとなっております。郵便振替支払通知書をお持ちになってお近くの郵便局で、お早めにお受け取りください。

お受け取り期間を過ぎたら…

お受け取り期間を過ぎますと、郵便局でのお受け取りができなくなります。郵便振替支払通知書の裏面に、お受け取り方法をご指定のうえ、UFJ信託銀行株式会社大阪支店証券代行部までご郵送ください。

郵便振替支払通知書を紛失された場合は…

UFJ信託銀行株式会社大阪支店証券代行部までご連絡ください。なお、お支払いの確認等の手続きのため、お支払いまで多少日数を必要としますので、あらかじめご了承ください。

- 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行株式会社の電話およびインターネットでも24時間承っております。
TEL(通話料無料) 0120(24)4479(本店証券代行部) 0120(68)4479(大阪支店証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>



株式会社 エスケイジャパン

(証券コード：7608)

お問い合わせ先

〒540-0005 大阪市中央区上町一丁目3番10号 エスケイビル
株式会社エスケイジャパン 経営企画室IR担当
TEL：06(6765)1355(直通) FAX：06(6765)0880

<http://www.sk-japan.co.jp>

バックナンバーをご覧になりたい方は、
当社ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

